

社会福祉法人 大原野児童福祉会

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画

1. 計画期間： 令和 6年 4月 1日 ~ 令和 9年 3月 31日

2. 当社の課題

課題1： 男女の平均継続勤務年数の差異はないが、勤続年数を伸ばしたい

3. 目標

- ・ 男女ともに平均勤続年数を10年以上とする

4. 取組内容と実施時期

取組1： 不要な残業を無くすため、ノンコンタクトタイムの活用指導の推進

- 令和 6年 4月～ 準備：各職員におけるノンコンタクトタイム制度運用についての活用度合いをアンケート等で把握して、活用を阻害する要因分析を行う。
- 令和 3年 6月～ 実施：阻害要因を解消させるとともに、残業となりうる事務作業の必要有無の検討や効率化を検討し、各職員ごとに自己研鑽や指導を実施していく。
- 令和 6年 2月～ 結果分析：約3年間の経過を見て、職員の勤続状況に良い影響となっているかを判定する。職員の働きやすい職場となっているかをアンケート等で確認する。

取組2： 育休制度の見直しや職場復帰プランを園と職員とで明確化して、仕事と育児の両立を図る

- 令和 3年 4月～ 準備：産休・育休や介護を含めての制度とその認知度、および活用度合いなどを確認する。その中で不安要因を洗い出す。
- 令和 3年 6月～ 実施：不安要因について制度とともに検討し、不備があれば見直して運用する。
- 令和 6年 2月～ 結果分析：年度ごとに取得職員の満足度を確認し、定着向上に役立っていることを確認する。